



Vol. 5 4 3 令和2年1月

NEWS



NPO 法人 横浜発明振興会

謹 賀 新 年

今 月 の 行 事

第 613 回 ハマ発明教室

と き 令和2年1月12日(日)
 PM 1:00~5:00
 ところ 関内駅前ホール(加瀬の貸し会議室)
 横浜市中区尾上町4-56-2 加瀬ビル154 4階
 ※昨年7月から使用している会場です。建物には「関内駅前ホール」の表記はありません。

第一部 賀詞交換、ディスカッション
 第二部 新年懇親会(14時半より)
 会費4千円

2月のハマ発明教室 予告

と き 令和2年2月9日(日)
 PM 1:00~4:30
 ところ 関内駅前ホール(加瀬の貸し会議室)
 横浜市中区尾上町4-56-2 加瀬ビル154 4階

1. アイデア作品の発表とディスカッション
2. 発明研究会
3. おしらせ、その他

※弁理士の先生による発明相談が出来ます。

===== も く じ =====
 お知らせ、情報提供 1, 4
 ハマ発明教室報告 2, 3

新年のご挨拶

NPO法人横浜発明振興会
 会長 寺嶋 之朗

皆様、新年明けましておめでとうございます

皆様におかれましてはすがすがしい新年をお迎えになった事とお慶び申し上げます。

さて、昨年は米中貿易戦争が継続して、一昨年末にはニューヨークダウの下落に引きずられ日本でも年明けに株価の下落がありましたが、緩やかな回復基調で推移しました。米中貿易戦争の真の原因は、貿易の不均衡ではなく技術の覇権争いにあるようです。

過去を振り返れば最初に15世紀中旬、印刷機と活字の発明が新約聖書の大量印刷を可能にし、プロテスタントの増加、その後宗教とは無関係な演劇などの書籍が大量に出回り、人々の知識と意識を変革させました。

18世紀の蒸気機関の発明ですが、紡績機械に利用され、衣服の価格と供給量を大幅に改善しました。同時に人々が工場に集まって組織で仕事をするようになりました。しかし、これらも量的な変化であり、真の変化は鉄道が施設され、心理的地理的概念が変化し、新たな社会制度が創設されたことです。郵便、新聞、商業銀行などが生まれました。

現在は、コンピュータとソフト、アプリの進化により、色々なことがスピーディーにできるようになりました。しかし、これらも現在の量的変化の向上にすぎません。

今後は5Gに代表される通信スピードと通信量の大幅向上により、センサー、GPSのビッグデータをAIや量子コンピュータを使って処理する時代になることでしょう。そういう時代はどんなものか想像もつきません。なぜなら、100年前の人は今の時代を想像できませんでした。想像できないけれど自国のスタンダードを世界標準にすれば、経済的にも政治的にも軍事的にも有利に展開する。その覇権争いなのでこれからも続くでしょう。

昨年の明るい話題にノーベル化学賞に旭化成の吉野彰名誉フェローがリチウム電池の発明で選ばれた事がありました。吉野彰氏は「大学から電池を専門としていたら発明はできなかった。分野の違う人の目で新素材を開発することが必要だった」と言っています。違う方法でやってみたり、違う角度で見てみると新しい発想や発見が生まれるという、発明の王道を言っているように思います。

ハマ発明教室のプログラムやNPO法人としての活動も「よこはま夢ファンド」の申し込みを通じ、また理事も増員して様々な行事に対応できるよう色々候補を上げ検討中でございますので、実施の折には会員の皆様が力を合わせて実行出来ることを祈念しております。

今年には東京オリンピック、パラリンピックの開催があります。社会も色々変化してまいるとは思いますが、皆様の発明ライフがなお一層充実し、素晴らしい一年を過ごされます事をお祈り申し上げます。

第 612回ハマ発明教室(日曜発明教室)報告

関内駅前ホール(加瀬の貸し会議室)にて、

12月8日に開催しました。出席者 24名

○第一部 作品発表とディスカッション

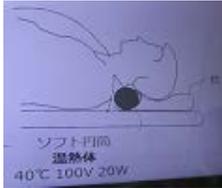
- | | |
|-------------|--------|
| 作品名 | 発表者 |
| ① 水切り用穴あけ具 | 伊藤 昇 氏 |
| ② 柑橘類中袋カッター | 大庭 實 氏 |
| ③ 温幹ホット | 桑井 旭 氏 |

頭部を暖めず脳幹を暖める

投票の結果、次の方に賞が決まりました。

『最優秀賞』 8票

- ③ 温幹ホット 桑井 旭 氏
頭部を暖めず脳幹を暖める



「首を温める」と万病が治る一脳神経外科医が発見した究極の免疫力向上法(沼田先生)の紹介をされて、それに使用する温ヒーター首枕を製作しての発表でした。権利化をされるのでしたら機材、構造になるかと思しますので、効果との因果関係を地道に研究されてはいかがでしょうか。ネットで参考になりそうなものを見つけましたのでご参考にしてください。

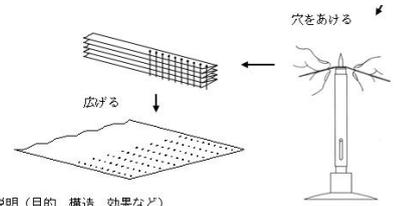
グラフェン型ナノカーボン半導体ヒーターを使用した首サポーター。熱伝導に優れ、世界で最も薄くて強靱。首や肩の冷えは万病の原因となっていますが、このホット首サポーターを使えば、首や肩が温められ、健康を取り戻せます。



スポンサー プロダクト ①
Graphene Times 首サポーター USB給電ホット首サポーター コルセット首ごり解消 グラフェン材料を採用 3段階温度調節 加熱 温め 1時間電源自動オフ 洗
★★★★☆ ~ 143
¥3,480

『奨励賞』

①水切り用穴あけ具 伊藤 昇 氏
スーパーで食材を入れて持ち帰った用済みのロール・ポリ袋を再利用するために考えられた穴あけ用具の発表でした。キリ高さを低く出来ませんかとの意見もありました。一つの



キリで多数個の穴あけは、作業性が悪いので多数本キリでワンパンチ穴あけとされたら良いかもしれません。因みに、ネット検索しましたらアマゾンで商品化されて販売されているみたいです。現時点では入荷未定となっていました。

?????????:レジ袋が水切り袋に変身

価格: 420円

※価格は、本商品掲載時点のamazonもしくは楽天の平均価格です。



レジ袋の有効活用として、水切り袋に

②柑橘類中袋カッター 大庭 實 氏

実演映像を見た感じとしましては、房がうまく分かれて良いようです。但し、取り扱い上、少し危険性が感じられます。フルーツカッターで商品化されたものはかなりありますので、改良有りと思われたものが見つかりましたら入手されてアイデアを施し、下村工業に提案されてはいかがでしょうか。



下村工業
フルベジオレンジ
カッターFOK-01
¥297 楽天市場



○ 第二部 発明研究会

「自分の発明・アイデア商品を世に出す方法」

発明学会アドバイザー 森本育男氏

森本氏は現在、ネットショップ担当と各種講座の講師をされています。今までの発明相談や特許調査などの経験も踏まえて発明を商品化するための要点についてご紹介をしていただきましたので、以下に概要をまとめます。



① 自分の商品化：商品化する場合
材料の選定、構造の設計、販売価格の計算を行い、商品化して販売することになる。

メリットは売れば利益が大きくなり、また自分の思ったものを販売できる。うまくいけば大企業に発展する可能性がある。それに対して、発明学会では5年前にネットショップを開設した。

② 企業で商品化：企業で商品化する場合、アイデアが良ければメーカーが採用してくれてロイヤリティがえられる。また販売なのでお金がいらぬ。例えば、商品価格1000円の場合、実施料は卸価格500円×3%(ロイヤリティ)⇒15円となる。しかし、これだと大ヒットしないかぎり長者になれず、また気に入ってくれる企業を探して出会う必要がある。

③ 発明品の契約とロイヤリティ：気に入った企業1社と契約するのが一般的で、契約金(15~30万円)と実施料(投資価格の約3%)が発明者に支払われる。

④ 商品化してもらうための2つのポイント：

1つ目は、「試作品」が重要である。企業に売込む際のプレゼンで試作品が必要となる。それは売れるレベルの状態でなくてよく、100円ショップの紙粘土で作ってよい。その作品を家族、知人などにまず試しに使ってもらい実現性などリアルな意見情報を得て、改良し、企業に売込む際にも使える。また、片付けや輸送などで嵩張る・分解できないなどの不便があると企業から嫌われる。そこで、頭で想像できないことを洗い出してくれるのが試作品である。2つ目は、「先行技術、先行品調査」である。特許情報プラットフォームで発生したものと類似したものを探さなければならない。

世の中に出回っていなくても特許庁に出願されていることがよくある。それを知らずに進めてしまうとその期間や費やしたお金も無駄になる。そこで、J-PlatPat 検索で先行技術、あるいはヤフー、グーグルのWEB、画像検索で類似先行品の調査をしてください。そして出願書類を書いた後に少し寝かせてください。日本は先願主義のため急いで出願する傾向があるが、出願するとその後、変更できない。そこで、時間をおいて、内容を見直してから出願するという取り組みの姿勢が大事です。

⑤ 作品発表：作品発表は商品化に非常に役立つ。企業に商品を売り込む際のプレゼンの練習にもなり、また参考となるよい意見を積極的に取り入れて作品を変えていくことが必要です。

⑥ 発明相談事例：相談を受けた感想の中で特に新しく発明したと思ひ込み、よく調べずに類似品を見て、発明が盗まれたと思ひ間違いする人がいる。そうならないようにするため過去の調査や多くの人の意見をよく聞くことが重要です。

⑦ コンクールの紹介：発明学会の誰でも参加できる「身近なヒント発明展」と会員限定の「ミニコンクール」の紹介があり、注目すべきは、高齢の方でも実力が備わっていれば良い発明が実現できていることです。また優秀賞を取って企業に採用された商品でも内容が不十分で最終品まで改良しています。ミニコンクールでは50社あまりの協賛を得、発明学会が窓口になり参加者をまとめて企業に紹介し、担当にチェックしてもらって賛否の回答をもらう仕組みになっています。その提案/企画書の記載方法は発明品単体を白い紙の上に置いて撮影し、それを切り取って書類に貼りつけ、吹出しを使うなどの効果を入れて面白そうだと思わせるように説明する。図より試作品を撮影したものを用意するのが良い。企業担当者の多くは特許に精通していないため特許出願書類の添付は控える。誰が見ても分かるような内容の書類を準備すると良い。

⑧ 発明学会ネットショップ：

メリットは3つある。

(2) 通販の知識がなくても利用できる。

(2) 商品納入だけなのでPCが使えなくてもよい。

(3) 発明品が多く、お客がみてくれて販売のチャンスが拡大する。

次頁に続く

最後に、発明・アイデア商品を世に出すには試作品を作る努力、調べる熱意、売り込みの粘り強さなどの心構えが必要です。今回それらを、気付かせる事例を挙げてわかりやすく説明していただきました。今後の商品化実現の一助としたいと思います。

第23回 身近なヒント発明展

第23回「身近なヒント発明展」今回、798件の応募作品の中から一次審査を通過した96点が10月11～13日の展示会の一般投票と企業審査を参考に、厳正なる審査の結果、発明学会大賞、優秀賞、優良賞の計16作品が選ばれ、12月15日(第三日曜日)に表彰式が開催されました。

今回の発明学会大賞は、望月国利さんの『海苔パンチ付き巻きす』でした。



海苔に細かい穴をあけ、噛みちぎりやすくする発明。1アクションで海苔巻きと同時に穴あけができる。ふきんの上に海苔を置いて、その上から本品を当てて押せば、海苔だけに穴をあけることができ、

おにぎり、手巻き寿司にも利用可能。



優秀賞 ○紐で紙送りが出来るトイレット
ペーパーホルダ

- 片手で切替可能な数字版
- シェードつき機内用マクラ
- EAR Plus+(イヤープラス)
- デタらオス

798件の応募作品のうち17件のアイデアに対して、協賛企業の社長さんから、詳しく話を聞きたいというオファーも入っているそうです。そして、その17件の作品の中には、商品化を前向きに検討し、企業のほうで試作品を作って実験中の段階まで進んでいる案件が1件あるとのこと。また、今回の発明展では、当会の会員小林芳人さんの作品『手間無し長持ち一輪花』が優良賞に、同じく木村壮太さんの作品『BBQ食材の落下防止保護具』が奨励賞に選ばれました。おめでとうございます！

○展示会情報

1) 介護産業展 2020

1月28日(火)～1月29日(水)
東京ビッグサイト 青海 A-B ホール
10時～18時

入場料¥3000 事前登録にて無料

2) テクニカルショー ヨコハマ 2020

2月5日(水)～2月7日(金) 10時～17時
パシフィコ横浜 展示ホール A・B・C
入場無料

3) 第89回 東京インターナショナル・ギフトショー 春2020

2月5日(水)～7日(金) 10時～18時
東京ビッグサイト 西 1-4 ホール、南 1-4 ホール、青海 A-B ホール
事前登録にて無料

○事務局だより

明けましておめでとうございます。

今月の発明教室の第二部の新年懇親会は、第一部と同じ会場で開催します。出席から欠席に、あるいは欠席から出席に変更をされる方は、1月7日までに御連絡ください。今年最初の顔合わせとなる教室です。一人でも多くのご参加を期待しております。本年もどうぞよろしくお申し込み申し上げます。

・事務局担当

曜日	担当者	曜日	担当者
月	()	木	()
火	山岸 隆	金	()
水	石井 栄	土	小峰 一男

来訪の時は、電話にて駐在確認をお願いします。

FAXまたはメールも ご利用ください。

事務所 TEL/FAX : 045-664-9070

E-メール : info@yokohama-hatsumei.com



NPO 法人 横浜発明振興会

〒231-0016 横浜市中区真砂町3-33 セルテ11階
よこはま市民共同オフィス内
TEL/FAX 045-664-9070